

ふくい街角景気速報

(平成29年12月分)

調査期間 平成29年12月8日～22日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは54.2となり、前月と比べ2.0ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは47.5となり、前月と比べ1.4ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 54.2 (前月比 +2.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.7ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.7ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と同水準であった。

(意見の主な内容)

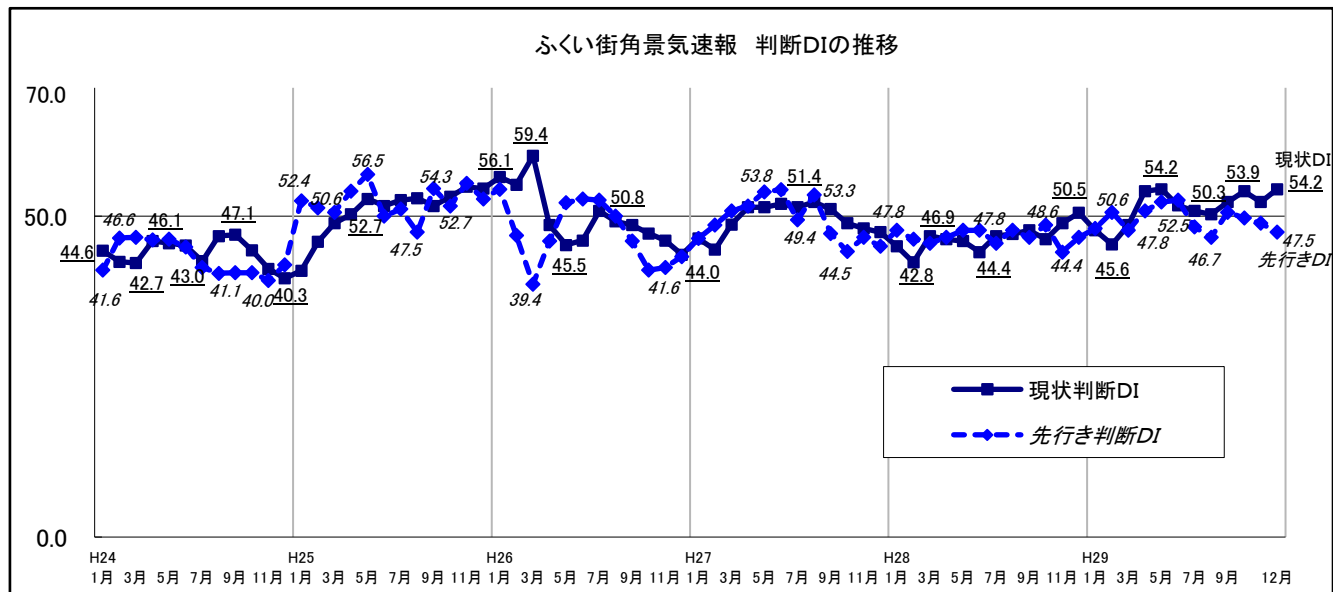
- 年末年始、クリスマス特需により、主にショッピングセンター店舗において売上・客数がともに上がっている。(観光物産店)
- 国内の衣料分野では相変わらず動きが悪いが、輸出関連ではスポーツ・アウトドア向け商品の動きが堅調である。また、ユニフォームおよび車関連の商品についても堅調に推移している。(繊維製造業)

■景気の先行き判断DI 47.5 (前月比 ▲1.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.5ポイント低下した。
- 企業動向関連は前月に比べ2.4ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ5.8ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 1月の連休以降は来客数が減ると思う。特に女性客が多いので、雪が降ると客数が伸びない。(レストラン)
- 国内、海外(欧州、アジア)共に比較的堅調な推移を見せており、今後も続くと思われる。(一般機械製造業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年月	7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		50.8	50.3	52.2	53.9	52.2	54.2	+2.0
家計動向関連		48.9	50.6	50.6	49.4	48.8	50.5	+1.7
小売		48.4	50.0	53.2	50.0	45.0	51.6	+6.6
飲食		75.0	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	+0.0
サービス		45.8	52.3	43.8	52.1	59.1	47.9	▲11.2
企業動向関連		50.8	49.2	53.8	57.8	54.4	58.1	+3.7
製造業		47.8	48.9	53.3	57.6	54.2	58.7	+4.5
非製造業		58.3	50.0	55.0	58.3	55.0	56.3	+1.3
雇用関連		57.7	51.9	54.2	59.6	57.7	57.7	+0.0

○回答別構成比

	年月	7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		3.3%	3.3%	4.4%	6.7%	4.4%	4.4%	+0.0
やや良くなっている		20.0%	18.9%	16.7%	14.4%	22.2%	30.0%	+7.8
変わらない		56.7%	53.3%	64.4%	66.7%	52.2%	44.4%	▲7.8
やや悪くなっている		16.7%	24.4%	12.2%	12.2%	20.0%	20.0%	+0.0
悪くなっている		3.3%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年月	7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		48.3	46.7	50.6	49.7	48.9	47.5	▲1.4
家計動向関連		45.0	44.9	47.8	48.9	46.5	44.0	▲2.5
小売		45.2	46.0	48.4	48.4	43.3	43.8	+0.5
飲食		25.0	37.5	50.0	62.5	62.5	25.0	▲37.5
サービス		47.9	43.2	45.8	47.9	52.3	47.9	▲4.4
企業動向関連		48.4	47.0	53.8	50.0	50.0	47.6	▲2.4
製造業		46.7	44.6	51.1	48.9	47.9	46.7	▲1.2
非製造業		52.8	52.5	60.0	52.8	55.0	50.0	▲5.0
雇用関連		59.6	51.9	52.1	51.9	53.8	59.6	+5.8

○回答別構成比

	年月	7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		2.2%	2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		20.0%	14.4%	17.8%	10.0%	17.8%	12.2%	▲5.6
変わらない		48.9%	54.4%	61.1%	68.9%	60.0%	60.0%	+0.0
やや悪くなる		26.7%	25.6%	17.8%	17.8%	17.8%	24.4%	+6.6
悪くなる		2.2%	3.3%	1.1%	0.0%	3.3%	1.1%	▲2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	観光物産店	年末年始、クリスマス特需により、主にショッピングセンター店舗において売上・客数がともに上がっている。
	企業 動向	丹南	電気機械	大手メーカーのスマートフォンの新モデル立ち上げのため、生産が高水準で推移している。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	年末商戦をむかえ、各店舗が売り出しをしており、寒くなってきたため、季節商品の需要が増えていると思う。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	昨年と比べ、売上・買上客数・買上単価全て伸びている。
		福井	スーパー	一人当たりの買上点数、金額が伸びている。
		坂井	観光物産店	年末のため商品の動きが活発になっており、昨年度を上回っている。
		坂井	レストラン	クリスマス、忘年会などのイベントによりお客様の数が増えている。
		嶺南	旅館	カニシーズンに入り、受注・売上ともに堅調であり、景気が悪くなっているという印象はない。ただ、余暇産業なので、社会情勢の変化による急落の可能性はある。
	企業 動向	坂井	繊維	売上や顧客の動向が良くなっている。
		奥越	繊維	国内の衣料分野では相変わらず動きが悪いが、輸出関連ではスポーツ・アウトドア向け商品の動きが堅調である。また、ユニフォームおよび車関連の商品についても堅調に推移している。
		福井	一般機械	3ヶ月前に比べ、受注台数、受注額ともに増加しているため。
		嶺南	コンクリート製品	建設業が忙しい時期であるため、受注が増えている。
		福井	運輸	燃料費、人件費等も増加しているが、受注量の増加や運賃の値上げの実施により、利益率はわずかではあるものの増加している。
	雇用	福井	人材派遣会社	クライアント先では特に製造業に関して増産の動きが見られ、人員の増員依頼が増えてきた様に思われる。
	③変わらない	家計 動向	福井	小売店
福井			百貨店、ショッピングセンター	生鮮・惣菜・グロスアリー等デイリーゾーンは客数・売上が上向き傾向に見えるも、全体の景気の上向きが原因と言い切れない。お歳暮は催事場で展開し、早期優待期間であるが出足不調である。
丹南			スーパー	売上、来客数が伸びていない。
企業 動向		福井	化学・プラスチック	住宅新設着工件数の前年同期比減少傾向が持続しており、それに準じて住宅業界の売上や受注も伸び悩み気味であるが、別の分野では受注が伸びているものも出てきている。
		嶺南	食品	年末の歳暮商戦が始まったが滑り出しはよくない。年末需要も注文は際にずれ込む傾向にありこれからに期待したい。
		福井	石油関連製品販売	新幹線用工事関連の需要は増えているが、原油の値上がりにより仕入れ価格が上昇しており、粗利益は減少している。
		坂井	IT関連	受注額、売上額ともに変化なし。
雇用		福井	ジョブカフェ担当者	人材不足による機会ロスがいまだあり。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	西口の再開発工事に伴い、来客が減少している。
		嶺南	商店街	最近の悪天候の為、商店街への買物、また年末の忘年会といった賑わいが少ないように思う。
		奥越	土産品等販売店	12月初旬から降雪があり、来客が少なかった。
		福井	ビジネスホテル	季節指数により冬期は夏期に比べ閑散期に入る。
	企業 動向	丹南	眼鏡	海外からの受注減、国内専門店の売上ダウン、ロープライスチェーン店のシェア増などによる。
		福井	眼鏡	来店者数が減少気味である。例年同じようだが、ボーナス時期の前やセール時期の前の影響があるかもしれない。
		福井	不動産・建設	12月は一年の中で最も閑散期にあたるため。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	不動産・建設	2～3月は一年の中で最も繁忙期となるため。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	年明けのセールや売り出しに期待している。2月は積雪により出かける人が減ると思われるので1月が勝負である。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	オリンピック・新幹線開通に向けては富裕層から始まった上向き景気が中間層に広がると思われる。高額であっても質の伴う商材に動きが見られるが、半面、価格訴求のみでは売れない。
		坂井	観光物産店	新年になると国体関連の商品売り場作りが本格化してくるので、徐々に良くなるのではないかと。
		福井	自動車販売・整備	年明けの1月～3月は自動車業界にとっては、需要期に入る為。受注・売り上げがやや良くなるのではと、思っている。
	企業 動向	奥越	電気機械	3ヶ月見込み(受注)の増加。
		丹南	食料品製造	世間が良くなって来ているそうなので、自身の周りも良くなるかなと期待をして。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	企業からの個別企業説明会の申込みが多くなってきた。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	世間一般景気が良いと言われている中で、商品の購入に対して足踏みされるお客様が多く、2～3ヶ月先も変化がある様に感じない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	あまり変わらないと思うが、時期的に天候に左右されやすく売上にも大きな影響が考えられる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	将来の先行き不安がなくならず、消費動向に影響してくると思う。
		嶺南	旅館	先行予約は堅調であるが、今冬は大雪の長期予報も有り、北陸全体として懸念がある。天気は、結果ではなくて予報が全てで、結果的に大雪ではなくとも、予報があれば誰も出かけない。
	企業 動向	奥越	繊維	重油・紙管に加えて電気代の値上げが予定され、コストアップが現実化している。価格の転嫁や付加価値・生産性向上が経営課題となっている。加えて、人手不足が大きな足かせとなり、先行き不安が懸念される。
		福井	一般機械	国内、海外(欧州、アジア)共に比較的堅調な推移を見せており、今後も続くと思われるから。
		嶺南	コンクリート製品	関西電力美浜原子力発電所3号機の増強工事はまだ2年余り続くが、地元公共工事が一段落していくため。
		福井	運輸	運賃の値上げを、主に人件費と燃料費の値上げ分に充てる傾向は変わっておらず、利益率の改善には至らない。
	雇用	嶺南	労働相談員	嶺南地域においても北陸新幹線、福井国体、原発関連などの下支えにより、建設・運輸関連で上昇傾向が見られる。12月に入り、一時金の支給もあり、若干の景気後押しになると判断している。
	④やや悪くなる	家計 動向	坂井	小売店
坂井			レストラン	1月の連休以降は来客数が減ると思う。特に女性客が多いので、雪が降ると客数が伸びない。
嶺南			スーパー	1～3月の売上は例年下がるほか、人口減少の中で商圈内に競合店が増えるため、オーバーストアが予想される。
奥越			土産品等販売店	冬季間の来客が期待できない。
福井			観光物産店	1月下旬～2月下旬は1年において売上が下がる傾向にあるため。
福井			スポーツクラブ	競合店オープンの為。
坂井			旅館	冬期間は旅行者があまり来ないから。
企業 動向		丹南	眼鏡	海外からの受注減、国内専門店の売上ダウン(ロープライスチェーン店のシェア増)が続くと予想されるため。
		福井	眼鏡	販売単価があがらず、地方は景気が良いとは言えない。
		嶺南	食品	これからシーズンとなるカニの輸入物も数量減、相場高が確実となっており、利益の取りにくい状況が続く。
		丹南	建設業	閑散期に入る為。
⑤悪くなる	企業 動向	福井	繊維	売上低迷と受注の減少。回復が見込めない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)